

ブレイブボードでギネス記録に挑戦した中学生ら
―厚木市下荻野



ブレイブボード 生徒ら世界記録

厚木・小鮎中

ブレイブボードでギネス世界記録に挑戦。厚木市立小鮎中学校（同市飯山）の生徒と保護者、教員が29日、提案した新競技で記録を達成した。

この競技は、参加者がブ

レイブボードに乗って100回を1周してバトンをつなぎ、リレー形式で1時間以内の完走人数をカウントする。同市下荻野の神奈川工科大のアリーナを会場にして行われた。

ヘルメットをかぶった参加者は腰や手を左右に振りながらスピードアップ。コーナーで転倒したり、壁にぶつかったりしてしまう生徒もいたが、仲間の声援を受けて無事完走。1時間内に規定の70人を越え、94人の記録が初認定された。

同校PTAの主催で市制60周年記念事業の一環。参加者は夏休みを利用してブレイブボードの練習を重ねてこの日に備えた。PTAの金子友弥会長（48）は「夢叶う学校をスローガンにみんなが本当に頑張った」と喜びを語った。

（山口 譲一）